

## 令和5年度東大和市交通安全対策審議会

日 時 令和5年10月20日（金）10：00～11：00

会 場 市役所会議棟第6会議室

出席者等

市：6名

和地市長、金子まちづくり部長、一ツ木道路交通課長  
福田係長、越石係長、清野主任

出席委員：9名

吉田彰、湯沢仁、池田政次、國吉隆子、柚木美佳  
植木修、立川裕、名越利昭、大重雅弘

欠席委員：1名

富川準子

会議の種別：公開

傍聴者：なし

会議次第に沿って進行。

1. 市長挨拶
2. 委嘱状の交付（1名）
3. 委員と事務局の自己紹介

※ 市長は、次の公務のため退席。

#### 4. 議題

##### (1) 関係行政機関の状況について

###### ① 東大和市内の交通事故状況について

別紙資料2頁に基づき大重委員から説明。

事故の発生時間帯は、10～14時、16～18時、事故当事者の車両利用目的は、買い物非常に多い。

事故当事者の年齢層は、65歳以上が40%近くを占めている。

交通安全に関し、広報・啓発を進めていく必要がある。

《質疑なし》

###### ② 東大和市内の救急出場状況について

別紙資料3頁に基づき名越委員から説明。

令和4年中の救急出場状況は、5,139件で前年比+897件であった。これは新型コロナウイルス感染症や熱中症による救急搬送が多いと考えられる。

119番通報は、週明けに増える傾向にある。現在、救急要請が多く繋がりにくい状況があるが、繋がらないからと言って一旦切ってしまうとシステム上、接続順位が最下位になってしまうので、たとえ繋がらなくても切らずにいて欲しいとの広報は行っているところである。

《質疑なし》

##### (3) 東大和市の交通安全対策事業状況について

別紙資料4頁から8頁に基づき事務局から説明。

また、資料には記載がないが、教育総務課主管で行われる通学路点検の進捗状況及び令和5年度から実施している自転車用ヘルメット購入費補助制度について説明した。

学識経験者委員より、「自転車ナビマークの設置により自転車の存在がドライバーに意識されること」及び「自転車用ヘルメット購入費補助制度に

際して配布している自転車安全利用啓発冊子が非常に良い出来である」ことについて評価する発言があった。

関係行政機関委員より、「ちょこっと共済で配布している冊子と自転車安全利用啓発冊子の中の保険に関する記載があり、両者を混同する人がいるのではないか」との発言があった。

事務局より、「ちょこっと共済の冊子は、共済加入のために来庁した方に配布し、自転車安全利用啓発冊子は自転車用ヘルメットの補助申請者に配布しており、両方の冊子が混在することは基本的になく、混同する可能性は低い」と説明した。

関係行政機関委員より、「スマホを見ながら自転車に乗っている人と事故を起こした場合の過失割合」について質問があった。

事務局より、「交通事故状況はその都度異なるので、この場で過失割合について定量的な事は言えないが、道路交通法の違反があった場合、その当事者に不利に働く事はある。違反を起こさないのは前提として、いわゆるもらい事故を防ぐための予防的な行動が大切である」と説明した。

#### (4) その他

##### ① 質疑応答等

学識経験者委員より、「自転車用ヘルメット着用の努力義務を定めた改正道路交通法が施行されたが、それに先んじて東大和市交通安全計画に自転車用ヘルメット着用について盛り込んだのは、非常に良かった」と評価する発言があった。

また、「今回作って頂いた冊子について、今後 PTA や高齢者の総会等にて説明した上で配布したらどうか」との提案があった。

事務局より、「令和5年度に実施したため資料への記載はないが、既に市内のすべての保育園や幼稚園、小学校に保護者向けの交通安全指導啓発冊子を作成し配布している」と説明した。

② 事務局からの連絡

委員の方へ役職変更・人事異動等があった際の連絡について依頼。

以上をもって閉会となった。